

平成25年度 まちの予算

平成25年度の予算内容についてお知らせします。一般会計の総額は、33億3,100万円で、平成24年度当初予算と比較すると2,000万円の減となっています。一般会計と6つの特別会計を合わせた総額は、45億7,090万円で、平成24年度比1.1%増となりました。

災害等に備えて積立している備荒資金組合の納付金を含めた平成25年度末基金（町の貯金）残高見込みは、18億3,390万円で、平成24年度末見込み額と比較し、3億1,591万円減少する見込みです。特別会計を含めた地方債（町の借金）残高は平成25年度末見込み額が58億8,583万円で平成24年度末見込み額と比較し3億3,137万円減少する見込みです。

各会計の予算額

会 計	平成25年度	平成24年度	比 較	増 減 率	
一 般 会 計	33億3,100万円	33億5,100万円	△2,000万円	△0.6%	
特 別 会 計	国民健康保険	4億3,530万円	4億3,100万円	430万円	1.0%
	後期高齢者医療	4,320万円	4,580万円	△260万円	△5.7%
	介護保険	3億2,880万円	3億2,380万円	500万円	1.5%
	簡易水道	1億4,410万円	1億5,760万円	△1,350万円	△8.6%
	集落排水	2億8,370万円	2億660万円	7,710万円	37.3%
	壮警診療所	480万円	480万円		0.0%
合 計	45億7,090万円	45億2,060万円	5,030万円	1.1%	

歳 入

図-1は一般会計の歳入の内訳です。

町税は、3億7,899万円で景気の低迷による町民税の減額、たばこの販売本数の減少による町たばこ税の減額、宿泊者数の減少による入湯税の減額を見込み前年度より減額計上しています。

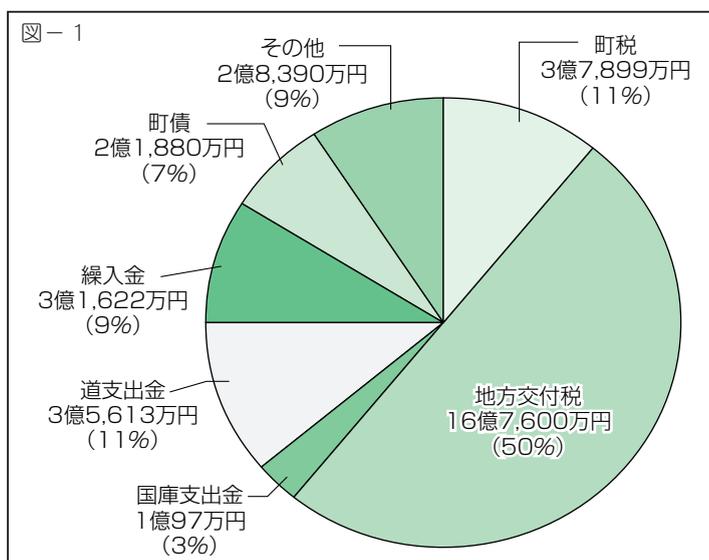
地方交付税は、国から示されている地方財政対策や地方公務員の給与削減方針の影響額を考慮し前年度と比較して、2.8%減額の16億7,600万円を計上しています。歳入の半分を占めており、本町は交付税に頼った団体であるといえます。

国庫支出金は、1億97万円で、障害者自立支援や児童手当に係る扶助費（町が行う支援等に要する経費）が主となっています。その他に、久保内団地の浴室改善（ユニットバス、ボイラー、混合水栓等設置）の整備などを計上しています。

道支出金は、3億5,613万円で、幌別硫黄鉱山坑廃水処理業務委託金が2億6,000万円で、約70%を占めています。

繰入金は、3億1,622万円で、過去の大型事業で、借り入れた町債（借金）の元利償還に要する経費が平成25年度にピークを迎えるため、そのために積立していた基金（減債基金）を7,000万円、財源不足に対応するために、財政調整基金から1億9,300万円の繰入や、毎年度ルール分として繰入している旧国鉄胆振線の廃止により、バス路線の維持や通学定期の補助等のための国鉄胆振線代替輸送確保基金や、中学生をフィンランド派遣などのための経費に充当する国際交流基金の繰入等を計上しています。

町債は、2億1,880万円で、実質的には地方交付税の代替財源である臨時財政対策債が1億2,700万円と半分以上を占めています。その他に、ゆーあいの家内外部改修事業、蟠溪ふれあいセンター屋根改修事業などを計上しています。



歳出

図-2

図-2は一般会計の歳出を性質別に分類したものです。

人件費は、職員の給与、議員、各種委員への報酬等で、7億2,759万円です。職員給与については、平成17年度から期末勤勉手当の役職加算を凍結し、町独自の給与削減を行っております。

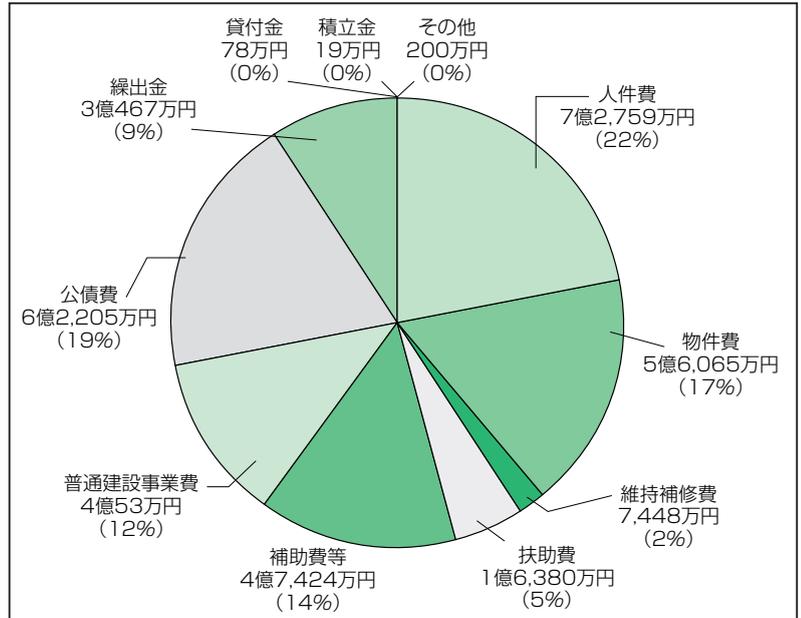
物件費は、賃金・旅費・需用費・役務費、委託料等に要する経費で、5億6,065万円です。臨時保育士の賃金や中学生フィンランド国派遣事業委託料などの経費を計上しています。

補助費等は、さまざまな団体への補助金、報償費などの経費で、4億7,424万円です。農業専門の道職員1名の派遣要請に係る、交流負担金(1,000万円)等が増加し前年度と比較すると2.6%増額しています。

普通建設事業費は、支出の効果が将来に残るもの(町の財産形成に係るもの)に支出される経費のことで、主なものは工事請負費や委託料のうち工事に付随するもの(測量・設計)等です。平成24年度に国の補助事業で行った「ふれあい団地」(南久保内)の建設整備が無いため、前年度と比較すると1億5,090万円(27.4%)減少しています。しかし、老朽化した公共施設の修繕工事費が増加し、町が単独で行う事業費は、前年度と比較すると3,749万円増加しています。

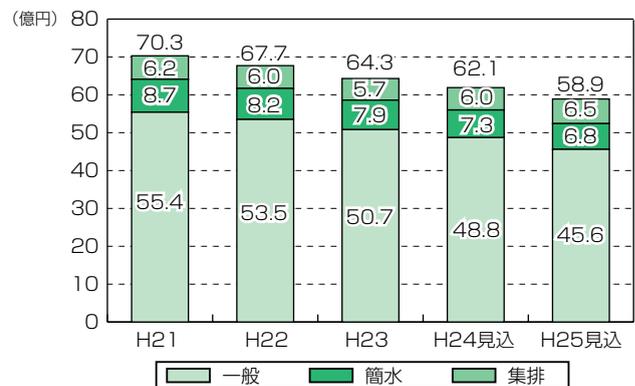
公債費は、金融機関等から借り入れた町債の返済に係る経費です。平成17年度から5カ年事業で行った、まちづくり交付金事業や平成21年度に行ったそうべつ子どもセンター建設事業等で施設を整備した際に借入した町債の据え置かれていた元金の償還が本格的に始まり、町債残高は減少に向かっていますが、平成25年度で元利償還金のピークを迎えます。

繰出金は、特別会計に金銭を支出するとき、その経費はここに分類されます。国民健康保険特別会計などの赤字補てんなどの経費を計上しています。



町債残高の推移(まちの借金)

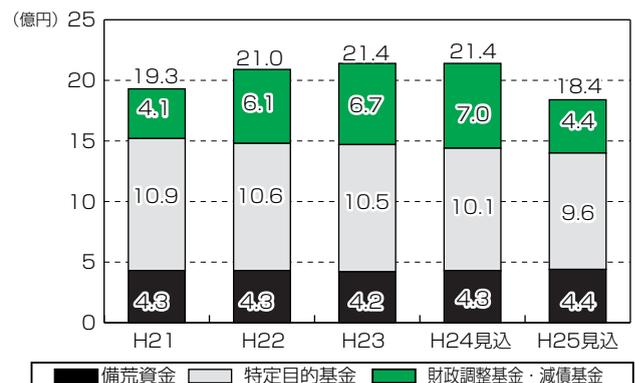
大型の投資事業は、平成21年度で終了したため、町債残高は、減少傾向にあります。償還金(返済)のピークが今年度となります。そのために、積立していた基金(減債基金)を7,000万円取り崩して償還金(返済)に充てます。町債については、償還金(返済)の全部又は、一部が地方交付税として国から補てんされるものが多くを占めています。



基金残高の推移(まちの貯金)

平成25年度の主な基金の取り崩しは、次のとおりです。

- ・ 財政調整基金 1億9,300万円
- ・ 減債基金 7,000万円
- ・ 国鉄胆振線代替輸送確保基金 1,065万円
- ・ 国際交流基金 2,257万円
- ・ 地域振興基金 1,000万円
- ・ 農林漁業振興基金 1,000万円



平成25年度には 次の主な事業が予定されています

平成22年度から始まった「第4次壮瞥町まちづくり総合計画」は今年で4年目となりました。平成25年度は、昨年11月に試験運行を行った地域公共交通対策事業を継続して実施するほか、定住促進など以下のような事業を行います。

分野	事業名	予算額 (千円)	事業内容	
豊かな暮らしのまちづくり	観光 昭和新山国際雪合戦事業	7,200	国内外での雪合戦の普及、第26回昭和新山国際雪合戦の運営などの活動に対する補助金。	
	農 業	有害鳥獣駆除対策事業	2,586	有害鳥獣（アライグマ、エゾシカ等）駆除を個体減少対策と農地への侵入防護対策の両面で行い、農業被害の防止を図る。 ・有害鳥獣駆除協力謝金 ・電気柵購入補助金
		新規就農支援対策事業	6,900	新規就農者及び就農後継者への就農研修資金の貸し付けや、就農時の初期投資経費に対して助成する。 ・新規就農者及び就農後継者就農助成金 ・壮瞥町就農計画認定制度に基づく就農研修貸付金 ・就農研修受入農家指導謝金
		一般農政事業（特産品開発支援事業補助金）	1,000	町農畜産物を使用した加工品等の開発・販売に取り組む団体等に対して、その開発等にかかる経費の一部を助成する。
		一般農政事業（農業生産性向上対策事業補助金）	4,500	ハウス等の導入や節電・環境負荷軽減対策にかかる経費の一部を助成する。
健やかな暮らしのまちづくり	健康づくり医療	各種がん検診事業	4,813	各種がん検診事業の運営費（胃・大腸・子宮・乳・結核・肺・骨密度・前立腺）
		各種予防接種事業	5,586	各種予防接種事業費（ポリオ・BCG・子宮頸がん・小児肺炎球菌・ヒブ・インフルエンザなど）
	福 祉	乳幼児医療費助成事業	7,635	乳幼児等に対する医療費の助成。平成25年8月から町拡大事業として、中学生までの医療費を無料化する。
		緊急通報システム管理委託事業	1,858	高齢者の独居・夫婦世帯宅に機器を設置、または携帯型機器を貸与し、日常生活における安全確保を図るもの。平成25年度から有料化。
		保育及び子育て環境整備事業	71,350	保育所・児童館・児童クラブなどの児童福祉施設の運営費。平成25年4月からそうべつ保育所、そうべつ児童クラブの開始時刻は7時30分。 ・臨時保育士等賃金 ・保育所管理委託料
	町営温泉施設使用料補填事業	12,858	高齢者、母子世帯等の町営温泉施設使用料を補填する。	
まちづくりの 快適な暮らしの 環境保全	環境保全 地熱エネルギー維持管理事業	27,987	町有泉源配湯管理経費 ・仲洞爺泉源深井戸ポンプ取替工事 ・55年泉源深井戸ポンプ取替工事 ・蟠溪ふれあいセンター給湯管変更工事 ・ゆーあいの家泉源ポンプ購入 ・壮瞥温泉利用管理共同組合温泉井温度低下対策補助金	

分野	事業名	予算額 (千円)	事業内容
快適な暮らしのまちづくり	環境保全		
	塵芥処理管理	76,633	塵芥処理、西いぶり広域連合廃棄物関連経費。 ・塵芥回収委託料 ・西いぶり広域連合負担金
	資源ごみ処理管理	19,231	資源ごみ処理管理経費。 ・資源ごみ回収委託料
	洞爺湖園地等管理事業	5,963	洞爺湖園地船揚施設の管理及び生物多様性保全の実施。 ・洞爺湖園地船揚施設管理委託料 ・ウチダザリガニ生息状況調査・捕獲事業委託料
	交通基盤		
	地域公共交通対策事業	14,457	住民生活の利便性を維持向上させるため、生活交通の確保、維持、改善を図る経費。 ・コミュニティタクシー運行事業（実証運行委託料、本格運行補助金） ・生活バス運行維持費補助金
	胆振線代替バス運行維持費補助	6,103	旧国鉄胆振線の代替バス運行維持費を沿線5市町で協調助成してバス路線の維持・確保を図る。 ・代替バス運行維持費補助金
通学定期補助事業	5,823	通学定期代の一部を助成し、通学者の保護者を支援することで、教育を受けやすい環境を整備。	
	道路橋梁維持経費	61,393	町道、町有重機の維持管理経費。 ・修繕料（道路、車両等） ・道路清掃及び草刈業務委託料 ・町道舗装等改修工事 ・町道改修工事 ・町道側溝等改修工事
生活基盤	公営住宅等整備事業	16,654	久保内団地浴室等改善工事（1棟8戸 ユニットバス、ボイラー、混合水栓等設置）
地域を支えるひとづくり	生涯学習		
	高等学校教育振興事業	6,420	壮瞥高等学校への通学生徒への通学費の補助や農業クラブの活動に対する補助。 ・消耗品費（教科書無償給与 平成26年入学生以降対象） ・通学補助金 ・加工室用備品購入費（二層シンク2台、作業台2台、移動台2台、電気オープン追加1台、冷凍冷蔵庫1台） ・壮瞥高等学校教育振興会補助金（生徒会活動及び教育振興を図る） ・資格取得助成補助金（危険物乙種四類、園芸装飾技能士3級、日本農業技術検定） ・体育クラブ活動補助金（合宿に対する補助）
	交流	中学生フィンランド国派遣（海外研修）事業	18,034
住民参画	定住促進・まちづくり推進事業	5,582	子育て世代向けの定住促進及び蟠溪地区のまちづくり推進に向けた調査研究事業。 ・蟠溪温泉資源活用調査研究事業委託料 ・子育て世代向け専用賃貸住宅調査研究事業委託料